

JMST の出版、購読、および投稿に係る変更について

Journal of Marine Science and Technology (JMST) は、日本船舶海洋工学会論文集とは別個の国際ジャーナルです。船舶工学、海洋工学、海洋環境工学に関連する分野の論文を広く国際的に発信するため 1995 年に創刊され、英文ジャーナルとして高い評価を得ています。此度、これまでに JMST が築き上げてきた価値をさらに高めるために、学会の理事会では投稿方法、ならびに出版購読方法を大幅に変更することにいたしました。変更した内容は次のようになります。ご確認いただくとともに、奮っての JMST へのご投稿、ご購入をお願い申し上げます。

【2023 年 4 月 1 日以降、出版・購読の様式が変更になります】

- 冊子体（印刷版）での出版が無くなり、電子版のみで出版されます。これまでと同様に、年 4 号の論文集（電子版）が発刊されます。
- 本会の会員は会員専用ライブラリで無料購読できるようになります。

【論文投稿の変更：投稿料、著作権など】

2023 年 1 月 1 日以降に電子版として掲載される論文を対象に、投稿料が無料化され、著作権が変更になります。

- 投稿料の無料化：これまで有料であった論文の投稿料が無料に変更されます。

【オープンアクセス論文（Open Access: OA）を希望される論文は、従来通り、論文の掲載料（Article Processing Charge: APC）を出版社のシュプリンガー社へ支払うこととなります。これにより、無料閲覧できる論文にでき、研究成果の認知度を高め、より広く社会に普及させることができます。】

- 著作権の帰属先：これまでは論文の著作権は出版の際に著者から学会に移譲されました。しかし、2023 年 1 月 1 日以降に電子版として出版される論文は、著者が著作権を保持し、出版に関わる諸権利を学会に委譲することとなります。また、学会は出版社に対して、出版、複写、配布、編集、二次的著作物作成などの諸権利を、サブライセンス可能な形で付与しています。従って、第三者による引用、転載などの許諾は、学会に対してではなく、出版社に対して求めています。
- 講演会論文の本誌への投稿：本会講演会論文、および本会が事前に認めた講演会の論文は、別途定める条件に従って JMST の論文として投稿することができます。